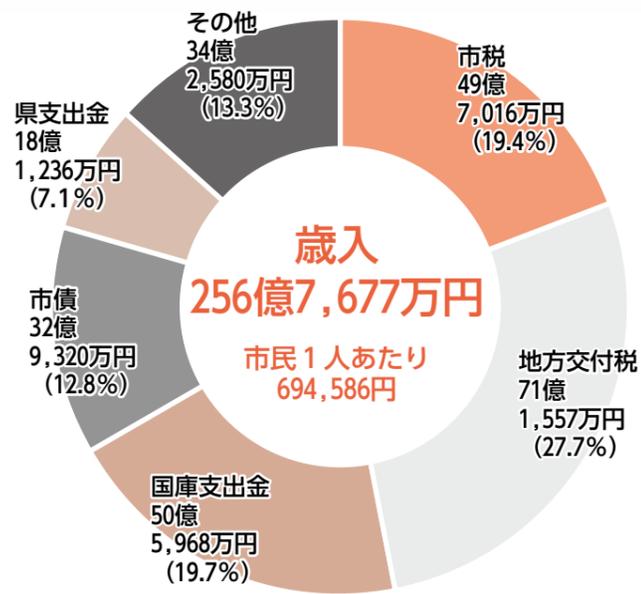


# 令和3年度決算から見る府中市

問い合わせ先 財政課  
(☎43-7119)

一般会計の決算状況

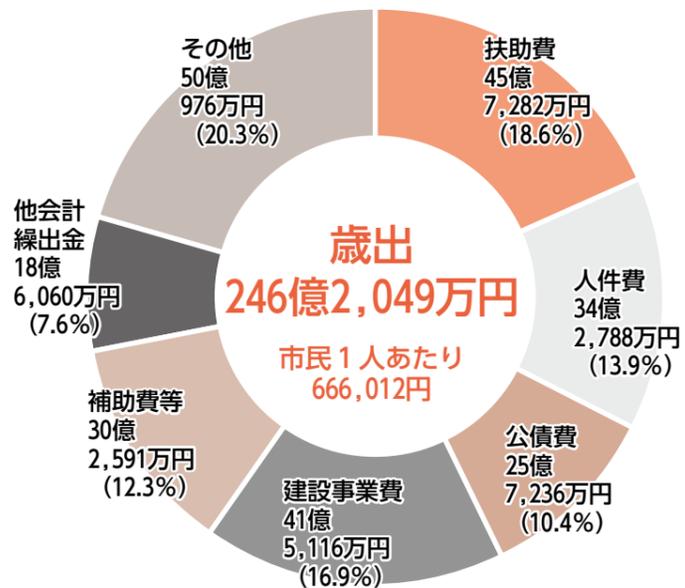
## 歳入



**歳入**は、前年度と比べ19億2,738万円減少し256億7,677万円となりました。

- ▷市税は固定資産税の減少などにより、前年度と比べ8,375万円減少しました。
- ▷国庫支出金は、前年度に実施した新型コロナウイルス感染症対策の特別定額給付金事業の皆減などにより、前年度と比べ24億9,844万円減少しました。

## 歳出



**歳出**は、前年度と比べ21億7,819万円減少し246億2,049万円となりました。

- ▷扶助費と人件費と公債費を足した義務的経費は、前年度と比べ7億4,473万円増加しました。
- ▷建設事業費は、新環境センター建設事業などにより前年度と比べ7億4,165万円増加しました。

**歳入から歳出を差し引いた額は10億5,628万円となりました。**  
〔令和4年3月末人口 36,967人〕

## 特別会計の決算状況

会計	歳入決算額	歳出決算額	差引額
国民健康保険事業	37億7,074万円	37億1,206万円	5,868万円
介護保険事業	55億691万円	54億1,541万円	9,150万円
保険事業	54億6,565万円	53億9,910万円	6,655万円
介護サービス事業	4,126万円	1,631万円	2,495万円
後期高齢者医療事業	7億3,287万円	7億3,059万円	228万円
病院事業債管理	4億2,685万円	4億2,685万円	0万円

## 企業会計の決算状況（消費税込み）

会計	区分	収入	支出	差引額
水道事業	収益的収支	7億3,338万円	6億2,674万円	1億664万円
	資本的収支	1億3,979万円	4億1,924万円	△2億7,945万円
下水道事業	収益的収支	9億5,233万円	7億1,225万円	2億4,008万円
	資本的収支	8億9,658万円	14億4,414万円	△5億4,756万円
病院事業	収益的収支	12億9,624万円	12億7,597万円	2,027万円
	資本的収支	7,759万円	1億169万円	△2,410万円

※収益的収支…通常の営業活動に伴う収支、資本的収支…資産の整備に伴う収支

## 健全化判断比率などの状況

健全化判断比率とは、地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するためのものとして毎年の公表が義務付けられた4つの財政指標のことです。令和3年度の数値はすべての基準をクリアしています。また、公営企業会計（水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計）の資金不足比率も公表が義務付けられていますが、すべての事業において資金不足はありません。

指標名	早期健全化基準	府中市
<b>実質赤字比率</b> 一般会計などの実質赤字の比率	13.01%	— (黒字)
<b>連結実質赤字比率</b> 全会計の実質赤字の比率	18.01%	— (黒字)
<b>実質公債費比率</b> 一般会計などが負担する公債費などの比率	25.0%	9.7%
<b>将来負担比率</b> 地方債残高などの一般会計などが将来負担すべき実質的な負債の比率	350.0%	66.0%

## 健全化判断比率の推移



実質公債費比率は早期健全化基準（25%）を大きく下回って推移しています。比率は増加しています。



将来負担比率も早期健全化基準（350%）を大きく下回って推移しています。比率は減少しています。